

今回、創立50周年を迎えるにあたりまして、実行委員会を結成し準備を進めてまいりました。実行委員会のメンバーは、40周年後の歴代のPTA会長さん、現役のPTA本部役員、教職員です。

その中で共通理解に立ったのは、「50周年のお祝いにあたり、主役は子どもたち。子どもたちの手でお祝いをしましょう。そして、自分たちで作り上げていく楽しい会にしましょう」ということでした。

児童会代表委員会の子どもたちを中心に、桑野小のイメージキャラクターを募集し、みんなの知恵を出し合って、クワッピーJrをデザインしました。PTAの役員の方々の配慮もあり、クワッピーとクワッピーJrがそろったすてきな缶バッチもできあがりしました。(私も、今つけています。宝物です)

そして、(ステージ後ろをさし)クワッピーとクワッピーJrのビッグアート。
近くでみるとよくわかりますが、開拓のとき植えたと思われる桑の木が現在学校に残っています。その桑の木の葉っぱでかたちどった色紙に、全校生一人ひとりが10年後の夢を書き込みました。その1枚1枚の色紙の葉っぱを800枚使って、心をこめて作り上げたビッグアートは、未来に向かって輝く作品となりました。

(みせながら)記念誌には、この学校を巣立って行った子どもたちが、将来、この記念誌を開いた時に、桑野小学校で過ごした時間を思い起こすことができることを願って編集委員の方々が作業を進めてきました。この記念誌には、全校生一人一人の顔写真、「夢ややりたいこと、なりたいこと」が掲載されています。

このように創立50周年を迎えるにあたって、子どもたちをはじめ、携わった様々な人達のたくさんの思いがこの今日の周年行事にこめられております。

さて、本校の校名が「桑野」と名付けられたのは、昔の人達の尊い汗の中で桑畑を広げ、安積開拓をしてきた結果生まれた「桑野」という名前を残したいという地域の方々の強い思いがあったからです。

厳しい環境の中で昔の人達が残してくれた「たくましさ」や「協働の心」は、桑野小学校の校歌で歌い継がれ、私たちの中に息づいています。

このように、本校は、創立以来、質の高い教育活動や、地域と共に歩む学校を目指し伝統をつくりだしてきました。

50周年という新たな出発に際して、輝かしい伝統をさらに発展していけるよう、努力を積み重ねていきたいと考えております。皆様には、今後ますますのご指導とご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご来賓の皆様方、保護者の皆様、本日はお忙しい中を、ご臨席くださり、誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

終わりに、これまで本校教育の充実・発展にご尽力くださいました皆様に心から感謝申し上げます。挨拶といたします。